

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

技術革新と新製品開発を通じ、自動車部品産業のオンリーワン企業として国際社会に貢献する

連結売上高
1,300億円

連結営業利益
50億円

ROE
7.0%以上

② 中長期の経営戦略

1. 電動化対応

電動ウォーターポンプや統合熱管理モジュールなどの冷却系部品を中心に電動化対応製品の研究開発と生産体制強化

3. 補修用部品の拡販

大型車や建機など既存製品カバー範囲を拡大し新規アイテムを継続投入することでブランド力を活かした販売拡大

2. 顧客のグローバル戦略対応

ルーマニア工場での電動ウォーターポンプ現地生産開始と米国・インド新工場立ち上げで現地納入ニーズに対応

4. OEM外注化対応

ユニバーサルジョイント上位Tier部品メーカーの構成部品外注化の受け皿となり欧米を中心に販売強化

③ 対処すべき課題

① 技術革新への対応

- ・CASE領域での技術革新に対応した製品開発力の強化
- ・電動化など環境規制に対応した製品競争力向上

② サプライチェーン強化

- ・グループ連携を含めたサプライチェーンマネジメントの強化
- ・原材料・エネルギー価格高止まりなど環境変化への対応

③ 人財確保と競争力維持

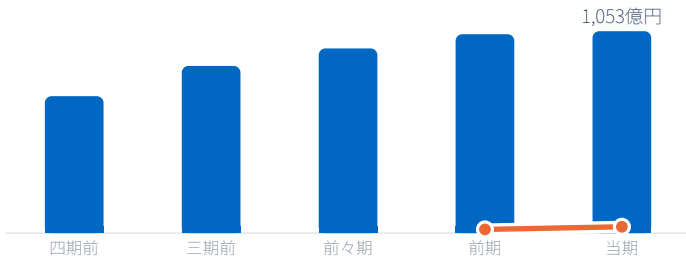
- ・成長とグローバル戦略を支える人財の確保と育成
- ・中国を中心とした新興国メーカーとの補修用部品競争激化への対応

面接で使えるポイント

- ・ユニバーサルジョイント・ウォーターポンプなど冷却系部品の技術で、電動化対応製品開発を推進中
- ・2027年3月期に連結売上高1,300億円、営業利益50億円目標の中期計画で、ルーマニア・米国・インドの工場展開を計画
- ・新車用・補修用部品の両輪でグローバル展開し、CASE領域での技術革新に対応する研究開発に注力

証券コード 7214

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,053億円営業利益率
3.2%財務健康度
14点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 47.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
603万円

輸送用機器内 67位/82社

平均年齢
42.0歳

輸送用機器内 51位/83社

平均勤続
17.7年

輸送用機器内 36位/83社

女性管理職
6.5%

輸送用機器内 11位/72社

男性育休
83.3%

輸送用機器内 23位/69社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: GMB

